

而硬。

一種小射干シヤガ一名姬葉小而長六七寸、如石菖輩、花亦小淺紫、略似菖蒲花而小、美可愛。

重修本草綱目啓蒙十三下射干ヒアフギ京カラスアフギウセン烏扇ハ即ミチキリ伯

一名鬼箭草江都新志

秋胡蝶花秘傳鏡

地扁竹鎮江府志

麝乾痘鍵科

夜干本方

扁筑通雅

玉燕花曆

漢名ナム

州詠

山中ニ自生アリ、家園ニモ多栽テ花ヲ賞ス、鳶尾ノ如キ長葉、互ニ斜ニ並ビ扁ク生ズ、扇ヲ開タル形ニ似タリ、ソノ中心ニ一莖ヲ抽ヅ、六七月ニ至テ高サ三四尺、梢ニ多ク小枝ヲ分チ花ヲ開ク、大ナ一寸許、六瓣、瓣細長黃赤色ニシテ紫斑點アリ、其紅色ノモノハベニヒアフギト云、黃色ノモノハ黄ヒアフギト云フ、共ニ紫點ナキモノヲ賞ス、藥ニハ尋常ノモノヲ用ユベシ、集解ニ陶弘景又別有射干相似而花白ト云、コレハ胡蝶草ニシテシヤガノコトナリ、射干ニ白花ナルモノハナシ、朱震亨紫花者ト云ハ、是鳶尾ニシテイチハツナリ、次ニ本條アリ、紅花者非ト云フハ反テ誤レリ、紅花ノモノ即射干ナリ、李時珍ハ射干鳶尾ヲ混ジテ一物トス誤レリ、紫胡蝶ハイチハツノコトナリ、射干胡蝶草鳶尾ノ分別、本草彙言ニ詳ナリ、宜ク從フベシ、又松岡先生用藥須知ニモ辨ゼリ、增一種チャボヒアフギ、一名大坂ヒアフギ、又エゾヒアフギトモ云モノアリ、葉短クシテ幅廣ク、葉ノ末ニ微ク皺アリ、又一種江戸ヒアフギ、一名クジヤクヒアフギ、又タチノボリトモ名クルモノアリ、莖長ク直上シテ葉莖ニ附テ登リタルガ如ク見ユ、又一種四方ヒアフギト呼ブモノアリ、葉四方ニ並ビ生ズ、又問道ノモノアリ、ホウワット呼ブモノアリ、葉ノ形ニ因テ名ク、又一種ヒアフギアヤメト呼ブモノアリ、加賀ノ產ナリ、形容共ニ射干ノ形ニシテ、花ハ全ク深蕊花ノ形ノ如シ、奇品ナリ。

〔剪花翁傳二月開花〕射干シヤカ 胡蝶花、花の色白に紫點あり、開花二月中旬より四月最中なり、方半陰、地土肥撰ばず、分株、移春彼岸よし、